

ほけんだより 12月号

令和6年12月2日
小山市立豊田小学校 保健室

登校前の健康観察をお願いします

登校前の家庭でのお子さんの様子（昨夜の様子）で、体調不良や喉の痛み、咳き込み、食欲不振、嘔吐や下痢などの症状が見られた場合は、検温し体調の回復や病院受診をしてから登校するようにしてください。発熱が見られないこともありますが、無理な登校は、症状を悪化させてしまい、お子さんもつらい時間をすごすことになります。よろしくお願いします。

出席停止について

お子さんが感染症と診断された場合は、学校まで連絡をお願いします。診断名、受診医療機関名、ご家族の状況、主治医からの指示事項等をお伺いします。

学校保健安全法第19条の学校長の指示により「出席停止」扱いとなります。

証明書類等の提出は必要ありません。欠席扱いになりませんので、本人の体力回復と蔓延防止のために、医師の指示を守りご家庭でゆっくり休養させてください。



脳脊髄液減少症について

脳脊髄液減少症とは、頭、背中、尾てい骨を打つなど、体に強い衝撃を受けることにより、脳脊髄を覆っている硬膜が損傷受け、脳脊髄が漏れ出し減少することによりさまざまな症状が起ることです。詳しくは、QRコード読み取り、「栃木県 脳脊髄液減少症」で検索してください。（栃木県 健康増進課）

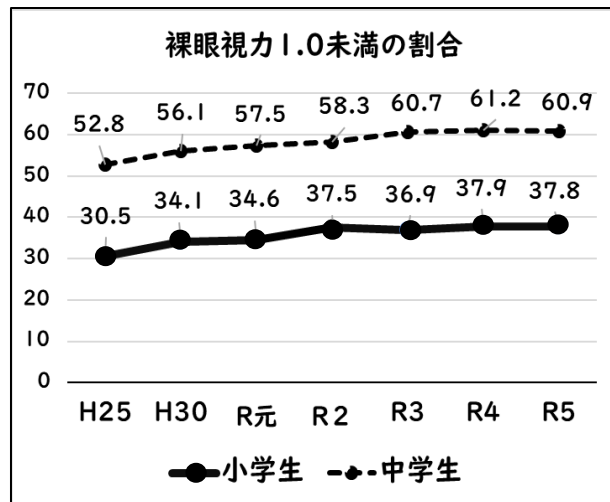


栃木県 脳脊髄液減少症



学校保健統計調査から視力の状況

学校保健統計調査は、学校における発育、健康状態を明らかにすることを目的とし文部科学省が行っています。令和5年度の学校保健統計調査が発表されました。視力1.0未満の割合について、令和4年度は小中学校、高校で最高となり令和5年度も横ばいの状況です。（右グラフ参照）学校では、外遊びの推奨、ビジョントレーニング、姿勢強調週間、机椅子の適合、2学期の視力検査など行っています。視力低下はお子さんだけではわかりにくいことがあります。低下の様子が見られる場合は、早めの眼科受診をお勧めします。



薬物乱用防止授業について

学級活動「薬物乱用防止の指導」では、担任、養護教諭、外部講師による指導を行っています。発達や発育にあわせた学習内容と振り返りを行い積み重ね、定着につなげていきます。ご家庭でも話題にしたいだと思います。

1年生 「きゅうきゅうばこのなかみは」

きゅうきゅうばこ なか
救急箱の中には、なにがあるのかな？ 薬を使うときの決まりや
がっこう なか いのち どうぐ たんけん
学校の中の命をまもる道具をみんなで探検しました。



2年生 「正しいくすりのつかいかた」

くすり しゅるい つか き
薬の種類や使うときの決まりを学習しました。薬を飲むときは、少し
みず こっぷ みず の
の水ではなく、「コップに水をたくさん入れて飲むこと」がわかりました。



4年生 「禁煙ジュニアサポーターズ養成講座」

おやまし けんこう ぞうしんか かた
小山市健康増進課の方から、たばこに関するお話があり「自分や周り
の人の健康」についての知識を深めました。認定証をいただきました。



6年生 「薬物乱用防止教室」

おやまし けいさつしょ かた やくぶつ らんよう ぼう しきょうしつ
小山市警察署の方から「薬物乱用は、ダメ・ゼッタイ」のお話があり、
映像や現状、ロールプレーで薬物への正しい理解や知識を深めました。



学校保健委員会 配信について

学校保健委員会とは、学校における健康の問題を確認し考え、家庭や地域とつながりながら健康づくりを進めていくことをいいます。お知らせしましたように、10月に豊田小中一貫校（豊田中学校）で開催されました学校保健委員会「心の健康について」にご協力いただきました保護者様、6年生児童、中学生のアンケート結果やスクールカウンセラー高井先生の講話等を12月3日（火）まで配信しています。ご覧ください。

